

(11) 卓球競技

- 1 主 催 岩手県中学校体育連盟 岩手県教育委員会 (公財)岩手県体育協会
(一社)岩手県卓球協会 岩手県市町村教育委員会協議会 一関市教育委員会
平泉町教育委員会 岩手県教職員組合 岩手県中学校長会
- 2 後 援 岩手県 一関市 平泉町 (一社)一関市体育協会 平泉町体育協会
- 3 主 管 一関地方中学校体育連盟 岩手県中学校体育連盟卓球専門部
一関市卓球協会 平泉町卓球協会
- 4 期 日 競技会 令和4年7月16日(土) 男子団体 10:30~16:00
女子個人 13:00~16:30
令和4年7月17日(日) 女子団体 10:30~16:00
男子個人 13:00~16:30
- 5 会 場 一関市総合体育館 (一関市狐禅寺石ノ瀬25-3 Tel0191-31-3111)
- 6 参加資格 (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 各地区中体連体育大会において、県大会の参加資格を得たチーム及び個人であること。
(3) 個人情報の取り扱い
岩手県中体連は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載について同意することを原則とする。
(4) 個人情報の利用目的
大会参加者の氏名・所属校・学年及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・掲示板・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために利用・活用する。
- 7 参加人員 (1) 団体戦は監督1名、アドバイザー(いなくてもよい)、選手6~8名とする。全校生徒数が4~5名の場合は、5名ならば1番を棄権として、4名ならば1・2番を棄権として参加できる。
(2) 個人戦は監督、アドバイザー(いなくてもよい)、選手とする。
- 8 参加基準 男女とも参加数は、下表の通りとする。ただし、男女とも各地区からの団体戦参加数の最大は4校とする。

団体戦		個人戦	
地区予選参加校数	県大会出場校数	地区予選参加校数	県大会出場人数
1~4校	1校	1~4校	2名
5~9校	2校	5~14校	4名
10~14校	3校	15~ 校	8名
15~ 校	4校		
開催地区	プラス1校		プラス4名
前年度県新人大会団体戦優勝・準優勝地区	プラス1校		
前年度県新人大会個人戦ベスト8地区			プラス1名

- 9 引率者及び監督等
- (1) 引率者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員（※1）とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。
 - ①満20歳以上であること。
 - ②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
 - (2) 学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会（以下「教育委員会」という）又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。
なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。
 - (3) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。
※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。
 - (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 10 競技規則
- (1) 現行の（公財）日本卓球協会が制定した日本卓球ルールによる。また、東北中学校卓球大会競技規則を準用する。
 - (2) 使用球は（公財）日本卓球協会公認のニッタク40mm白プラスチック球とする。
 - (3) 背中に「姓」と「学校名」の入ったゼッケンをつけること。
（日本卓球協会公認ゼッケンが望ましい）
 - (4) 団体戦の場合、選手はできるだけ同一のユニフォームを着用すること。
- 11 競技方法
- (1) 団体戦
 - ①トーナメント方式で行う。
 - ②4単1複の3点先取制とする。ただし、単と複に重複して出場することはできない。
 - ③審判は相互審判とする。
 - (2) 個人戦
 - ①トーナメント方式で行う。
 - ②審判は敗者審判制とする。ただし、第1試合のみ相互審判とする。
- 12 組合せ抽選
- (1) 団体戦は、昨年度県新人大会ベスト8入賞地区をシードとし、その他は各地区中体連理事長による抽選とする。
 - (2) 個人戦は、専門部の責任抽選とする。
- 13 表彰
- (1) 団体戦の優勝校には優勝旗を、個人戦の優勝者には優勝杯を授与する。
 - (2) 団体戦・個人戦ともに、第3位までに賞状を授与する。

- 14 参加申込 所定の申込用紙にて（2部提出，1部は複写），各地区中体連が定めた期日までに，参加料（一人1，000円）を添えて，各地区の中体連事務局に申し込むこと。
- 15 諸会議 監督会議は行わない。事前に配布する資料による。
- 16 宿泊申込 幹旋を希望する場合は，東武トップツアーズ(株)一関支店(0191-23-3223)を通して申し込むこと。その際，県中体連HPにある要領に従い，必要事項を記入し申し込むこと。
- 17 その他
- (1) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策については，別掲「岩手県中学校体育連盟主催大会開催に係る新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」に則る。
 - (2) 大会出場者（引率・監督・コーチ・選手・マネージャー）は，別紙「同意書」を学校に提出すること。学校では，同意書の提出を確認した上で参加申込書を作成すること。
 - (3) 選手・監督・アドバイザーの変更は競技開始まで認められる。該当校は所定の用紙（様式は県中体連HP）に記入の上，競技開始前に提出すること。
 - (4) 抗議権は，団体戦においては監督，個人戦では選手本人のみにあるが，ルール解釈上のこと以外は判定に従い，場合によっては審判長に連絡すること。
 - (5) 体育館は公共の施設なので大切に使うこと。土足は厳禁であり，ごみは必ず持ち帰ること。
 - (6) 大会前日の会場練習開放はしない。
 - (7) 本大会の男女団体上位各4校，男女個人上位各16名は8月5日（金）～7日（日）に一関市で開催される東北大会への参加資格を得る。本大会中に出場校打合せ会を持つので，出場校の監督は必ず出席すること。
 - (8) プログラム参加者名簿作成のため，出場校は所定のプログラム用参加者名簿に記入の上，6月27日（月）までに下記の県専門委員長へ電子メールで送付すること。※様式は県中体連ホームページからダウンロードする。
 - (9) 大会参加者は，健康保険証を持参することが望ましい。
 - (10) 観戦者における競技会場内，または応援席や駐車場等，会場周辺の事故，破損等については，大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には，競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や，風や雪，雷等，天候の影響で起こった場合も含む。
 - (11) 本大会は感染拡大防止の観点から，入場者を制限する。詳しくは岩手県中学校体育連盟ホームページ（www.iwate-chuutairen.net）で確認すること。

18 連絡先

岩手県中学校体育連盟卓球専門部委員長 二戸市立福岡中学校 新沼 大隆 二戸市福岡字下川又22-1 TEL：0195-23-3325 FAX：0195-23-3326 E-mail：da-niinuma@edu.city.ninohe.iwate.jp
--